

# みんなの水

Vol.81 2016年 2月15日 発行

- 下水道事業受益者負担金の申告書提出のお願い
- 水道の使用中止・使用開始の手続きはお早めに!
- 「第44回 水とわたしたち展」の作品募集
- 上下水道モニターの募集
- ホームページへの広告募集
- 「高松市上下水道事業基本計画(改定版)(案)」  
パブリックコメントのお知らせ

東部下水処理場では、下水汚泥の体積を減らすために発酵処理を行っており、その時に排出されるメタンガスを活用したバイオマス発電を、平成28年2月から開始しました。バイオマスとは、間伐材やごみ、家畜の排せつ物など、動植物から生まれたエネルギーとして活用できる有機物のことです。人間の生活の中で排出される下水汚泥や、汚泥から発生するメタンガスもこの一種です。

メタンガスは、これまで消化槽の加温や施設の冷暖房等に有効活用していましたが、使いきれない部分がありました。今後は、発電にも充てることで資源を無駄なく活用し、売電収入を得て効率的な下水道事業運営を目指します。

## 東部下水処理場が発電所に!? バイオマス発電がスタート!

